

令和元年度 第2回吹田市 新・放課後子ども総合プラン運営会議

令和2年2月7日(金)

午前10時～午前11時30分

吹田市役所 高層棟4階 特別会議室

(開会のあいさつ)

新・放課後子ども総合プラン運営会議設置要領

1. 自己紹介

2. 議題

(1) 令和元年度事業について

- ①こどもプラザ事業について
- ②留守家庭児童育成室について

(2) 検討内容

- ・第2条における連携の推進について

(3) その他

- ・教育コミュニティ紙「北東西南」2019

- ・「第5回青少年指導者講習会」お知らせ

吹田市新・放課後子ども総合プラン運営会議設置要領

(目的)

第1条 新・放課後子ども総合プランに基づくこどもプラザ事業（太陽の広場及び地域の学校）及び留守家庭児童育成室事業について、共通理解や情報共有を図るとともに、本市の実情に応じた効果的・計画的な実施及び充実を図るため、新・放課後子ども総合プラン運営会議（以下「運営会議」という。）を設置する。

(検討内容)

第2条 運営会議は、次に掲げる事項の検討を行う。

- (1) こどもプラザ事業及び留守家庭児童育成室事業の具体的な連携に関する事項
- (2) 活動プログラムの企画、充実に関する事項
- (3) 安全管理に関する事項
- (4) ボランティア等の地域の協力者の人材確保に関する事項
- (5) 広報活動に関する事項
- (6) こどもプラザ事業及び留守家庭児童育成室事業の新・放課後子ども総合プランでの連携実施後の検証・評価に関する事項
- (7) その他新・放課後子ども総合プランの推進に関する事項

(構成)

第3条 運営会議の委員（以下「委員」という。）は、次に掲げる者をもって構成する。

- (1) 地域教育部 次長
- (2) 地域教育部青少年室長
- (3) 地域教育部青少年室参事
- (4) 学校教育部指導室参事
- (5) 学校教育部教育政策室参事
- (6) 地域教育部放課後子ども育成課長
- (7) 地域教育部放課後子ども育成課主幹
- (8) 児童部子育て支援課長
- (9) 市立学校校長会代表
- (10) 市PTA協議会代表
- (11) こどもプラザ運営指導員
- (12) 太陽の広場ブロックアドバイザー
- (13) 太陽の広場フレンド代表
- (14) 地域教育協議会関係者
- (15) 留守家庭児童育成室指導員代表

2 委員の選任期間は、1年とする。ただし、委員が欠けた場合に選任する委員の選任期間は、前の委員の選任期間の残期間とする。

3 委員は、再度選任することができる。

(委員長及び副委員長)

第4条 運営会議に委員長及び副委員長を置き、委員長は、地域教育部青少年室長が、副委員長は、地域教育部放課後子ども育成課長が担当する。

(会議)

第5条 運営会議の会議は、青少年室長が招集する。

2 委員長は、運営会議を代表し、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(委員以外の者からの意見の聴取等)

第6条 委員長は、必要に応じ委員以外の者に、会議への出席を求めて、その意見もしくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第7条 運営会議の庶務は地域教育部青少年室において処理する。

(委任)

第8条 この要領に定めるもののほか、運営会議の構成及び運営に関し必要な事項は、地域教育部長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この要領は、平成27年6月10日から施行する。

2 この要領は、平成28年4月1日から施行する。

3 この要領は、平成30年11月1日から施行する。

令和元年度 こどもプラザ事業(太陽の広場・地域の学校)実施状況

(2019年度)

R1.12月末現在

学校名	太陽の広場											地域の学校			
	実施状況	開催日数 (日)	開催 予定日数 (日)	1回平均 参加者数(名)	1回平均 参加者数 (学童含まず)	児童数(名) (R1.5.1)	参加率(%)	参加率(%) (学童含まず)	フレンド 登録数(名)	前年度(H30年度) 学童含まず		実施名	回数	参加人数	
										参加率(%)	フレンド(名)				
1	吹田第一小学校	月1～2回・水	14	20	114	91	267	42.7%	34.1%	18	29.3%	11	一・六サタデー クール		0
2	吹田第二小学校	火・水・金	86	126	84	82	348	24.1%	23.6%	27	25.1%	27	子ども教室	2	62
3	吹田第三小学校	火・水・木	87	120	85	36	483	17.6%	7.5%	29	6.1%	35	吹三ワールド	36	1102
4	吹田東小学校	月1回・水 +月1回・金	7	45	109	70	291	37.5%	24.1%	10	60.8%	21	東っ子教室	80	924
5	吹田南小学校	月2回・水	13	25	134	94	797	16.8%	11.8%	6	8.7%	6	チャレンジ広場	37	825
6	吹田第六小学校	火・水・木	96	130	60	32	276	21.7%	11.6%	10	14.0%	10	一・六サタデー クール		0
7	千里第一小学校	月1回・水	7	10	40	39	760	5.3%	5.1%	11	3.7%	11	土曜クラブ1001	40	512
8	千里第二小学校	月2～3回・水	38	48	97	79	934	10.4%	8.5%	12	11.1%	11	土曜チャレンジデー	18	1024
9	千里第三小学校	月2回・水	14	20	235	185	993	23.7%	18.6%	18	20.0%	18	土曜・ぐう・ちよき+ぼ あ	12	1059
10	千里新田小学校	毎週・水	43	53	129	85	839	15.4%	10.1%	10	9.1%	10	土曜waku2クラブ	10	1192
11	佐井寺小学校	月2～3回・水	13	18	190	140	630	30.2%	22.2%	16	24.5%	21	こども教室	9	891
12	東佐井寺小学校	月・火・水・木・金	140	190	107	61	573	18.7%	10.6%	20	10.9%	22	(ひがさいっこST) (水)開催	8	587
13	岸部第一小学校	火・水・金	93	142	57	33	251	22.7%	13.1%	8	10.8%	8			0
14	岸部第二小学校	月・水・木	85	120	66	41	596	11.1%	6.9%	8	7.2%	7			0
15	豊津第一小学校	月1～2回・水	9	15	328	128	1,058	31.0%	12.1%	8	9.4%	8			0
16	豊津第二小学校	月・水・木	76	114	82	50	545	15.0%	9.2%	11	12.1%	10	とよにサタデー	10	299
17	江坂大池小学校	月3～4回・水	23	31	189	173	422	44.8%	41.0%	16	36.6%	17	大池サタデースクール	6	756
18	山手小学校	月1～2回・水	9	13	134	78	525	25.5%	14.9%	10	9.8%	10			0
19	片山小学校	毎週・水	22	35	188	59	849	22.1%	6.9%	5	7.8%	6	(かたやまGOGOキ ス)(水)開催	7	354
20	山田第一小学校	月1～2回・水	7	9	125	118	516	24.2%	22.9%	17	23.1%	17	にぎやかネット YAMA1	8	853
21	山田第二小学校	月・水・金	84	124	117	68	458	25.5%	14.8%	13	16.6%	14			
22	山田第三小学校	毎週・水	27	38	87	68	340	25.6%	20.0%	12	15.0%	12	竹の子クラブ	30	1089
23	山田第五小学校	月2～3回・水	20	22	63	41	247	25.5%	16.6%	4	14.6%	4			0
24	東山田小学校	毎週・水	26	39	411	252	1,128	36.4%	22.3%	21	20.7%	18			0
25	南山田小学校	月1回・水	6	10	408	178	1,164	35.1%	15.3%	15	13.2%	17			0
26	西山田小学校	月・水・金	76	108	95	79	434	21.9%	18.2%	13	17.9%	12	ふれあい教室	80	3691
27	北山田小学校	月1～2回・水	13	18	173	81	526	32.9%	15.4%	35	16.1%	32	にぎやかネット	8	815
28	千里丘北小学校	月2回・水	12	20	161	81	518	31.1%	15.6%	7	18.1%	6			0
29	佐竹台小学校	毎週・水	23	33	191	109	701	27.2%	15.5%	14	16.4%	33			0
30	高野台小学校	月3～4回・水	25	34	70	61	254	27.6%	24.0%	23	24.3%	23			0
31	津雲台小学校	毎週・水	5	20	73	73	494	14.8%	14.8%	12	20.3%	16	千里バンパー こども囲碁クラブ	22	262
32	古江台小学校	月1～2回・水	10	17	173	73	530	32.6%	13.8%	20	12.4%	17	千里バンパー こども囲碁クラブ	20	225
33	藤白台小学校	月1～2回・水	10	15	228	109	698	32.7%	15.6%	11	14.1%	9			0
34	青山台小学校	月2回・水	15	20	45	36	210	21.4%	17.1%	4	13.7%	4			0
35	桃山台小学校	毎週・水	7	28	80	36	699	11.4%	5.2%	10	14.0%	9	作って創って遊ぼう 会	4	436
36	千里たけみ小学校	月・水・金	9	114	32	32	361	8.9%	8.9%	8	9.9%	9	スポーツ教室		0
計	36校	1,250	1,944	4,960	3,051	20,715	23.9%	14.7%	492	15.2%	521	土曜実施22校 水曜日開催校2校	447	16,958	

第1回青少年指導者講習会
一般財団法人大阪市青少年活動協会
三保 洋士(みほ ひろし)氏
「青少年活動における身近な安全管理
part4」



令和元年5月28日(火)、青少年指導者講習会には4度目の登場となる三保さんによる『身近な安全管理』の講習会を行いました。熱中症について、本格的に暑くなる前に具体的な予防方法や対策などを聞くことができ、とても参考になりました。また、応急手当普及員の小松さんにも協力していただき、参加者全員で簡易救急救命ツールの「あっぱくん」を使って心肺蘇生の実習を行いました。積み重ねることで緊急時にスムーズな対応ができるようにしておきたいと思っております。

令和元年6月20日(木)に行われた伊丹先生のお話しによると神経発達症(発達障がい)、愛着形成不全や起立性調節症(朝起きられない)、HSC(感受性が強すぎる子供)など、気になる子供が増えてきているそうです。しかし、それらの子供たちに共通することとして「セルフエスティーム(=自己肯定感、自己有用感などと日本語訳される)の欠如」があげられます。

『自己肯定感』	ありのままの自分を受け入れ、自己価値を感じ、自分は大切な存在だと思える心の状態
『自己有用感』	他者の存在を前提として誰かの役に立っている、誰かに必要とされているという満足感から得られる、自分への肯定的な感情

自己有用感を育て高めるには、大人が子供の基準や水準でほめることや、子供を認めることが重要となります。「大人が子供たちとかかわるときには子供に注目し、気持ちを受け止め、感情を共有するように努めたり、「私メッセージ」でポジティブな言葉をかけてあげたりしてほしいと思います。また、子供のいいところ探しをしてあげてください。大人の怒っている顔の向こうに子供の笑顔はありません。過ぎ去ったことにくよくよせず、今を大切に子供たちのよりよい未来のために無理せず取り組んでください。」とエールをいただきました。

重いテーマにもかかわらず、毎回ユーモアを交えてお話ししてくださる先生に感謝しつつ、日々子供たちと触れ合う私たちが落ち込んだ時に元気を取り戻せる魔法の言葉やリラックスできるものができるだけたくさん持つことが大事だと実感した講習会でした。

第2回青少年指導者講習会
梅花女子大学心理こども学部心理学科
伊丹 昌一(いたみ しょういち)氏
「自己肯定感を育てるには...
地域と家庭にできること〜」



第4回青少年指導者講習会
ユースワーカー
赤木 功(あかぎ いさお)氏
「子どもたちとの関わり方
具体的活動手法の実践について」

令和元年11月29日(金)の講習会では、ユースワーカーの赤木先生から地域の大人に大切なこととして、以下のようなお話がありました。

- ◆SNSの普及により、子供たちの間でも距離感がわかりにくくなり、戸惑っている子が増えている。子供たちとかかわるうえで、お互いに距離感を見極めることが大事である。
- ◆子供たちと話をするときには向かい合うより「ななめ45度」の位置関係がお互いに話しやすい。依存から自立に向けて、指摘されて行動するのではなく、気づいて考動できることが大事。大人は少しずつ情報を与えて大きくなるにつれて、選択できるようにしてあげたり、自己の決定を応援してあげてほしい。
- ◆共感されていると感じられると子供はどんどん頑張れるので共感する時は自分の同じような経験に置き換えて共感してあげる。

ワークを交えての赤木先生のお話はとても興味深く、時間のたつのが早く感じました。日常の活動に役立てたいと思っております。

まなび吹っち

長期休業中に学びや様々な体験活動を行う機会をつくることにより子供の居場所の確保、自己肯定感の醸成・健全育成を目的とした「まなび吹っち」を開催しました。

子供たちは、日常から親しみのあるゆいぴあや地区公民館、児童センター、児童会館を会場として、夏休み、冬休みの宿題に取組み、休憩時には児童厚生員によるクイズやゲームで仲間と交流を図りながら楽しみました。また、地域のボランティアの方の見守りもあり子供たちは充実した時間を過ごすことができました。



【発行・連絡先】
〒565-0824
吹田市山田西4丁目2番43号
子育て青少年拠点夢つながり
未来館(ゆいぴあ)3F

吹田市教育委員会
地域教育部 青少年室

Tel 06(6816)9890
Fax 06(6816)8554

教育コミュニティ 北東西南 2019 (North East West South)

令和元年9月8日(日)に行われました講演会において、開始の先生の第一声が、「今日はユーモアをテーマにお話ししますが、正直いって笑うところはありませんので、最初にお断りしておきます。」でした。

私たちの日常にはユーモアがあふれています。しかし、誰がどのような目的や内容で発信するか、によって「よいユーモア」と「悪いユーモア」に分かれます。また、ユーモアの種類は以下の表のとおりです。

ユーモアの種類	目的	よく利用されるユーモア刺激
攻撃的ユーモア	誰かを攻撃することを目的とするもの	風刺、ブラックユーモア、皮肉、過激な刺激、暴力的な刺激、嘲笑、からかい、自虐、差別的な表現
遊戯的ユーモア	自己や他者を楽しませること自体を目的とするもの	だじゃれなどの言葉遊び、ありふれた日常のエピソード、ドタバタ、内容自体にあまりメッセージがないもの
支援的ユーモア	自己や他者を励ましたり、支えたり、落ち着かせたりすることを目的とするもの	自己客観視や自己洞察を含む刺激、重い問題を軽く見せる刺激

1992年上野行良「ユーモア現象に関する諸研究とユーモアの分類化について参考」

ユーモアに対する志向性と心理的特性傾向

遊戯的ユーモア

- 親和欲求が高い
- 拒否回避欲求が高い
- 共同的人生観が高い
- 公的自意識が高い
- 努力的人生観が高い

支援的ユーモア

- 親和欲求が高い
- ネガティブ事象の持続性が高い
- 思いやり行動が多い
- ネガティブ事象の受容性が高い
- 共同的人生観が高い
- 努力的人生観が高い

2003年 上野行良
「ユーモアの心理学」(サイエンス社) 参考

攻撃的ユーモア

- 博愛的人生観が低い
- 道徳的人生観が低い

子供にとって居心地のよい空間を作るには、攻撃的ユーモアをコントロールし、大人や子供による支援的ユーモアを多く表出することが有効であるといえます。他者を思いやってユーモアが表出されることは集団を肯定的にし、子供たちが安心して自己表現できることにつながるのです。大人は子供の持つユーモア性を大切にしながら、自らもその使い手としてよりよい姿を示すとともに、子供たちのユーモアの質を正しく判断することが求められています。「大人が笑顔でいるだけで子供はうれしい気持ちになります。ぜひ、子供の前では笑顔で過ごしてください。」と励まされました。冒頭のお言葉通りまじめなお話でしたが、とても心に響くお話しでした。

「太陽の広場」見学会

10月25日(金)

本市では水曜日を中心として全36小学校区で、地域の皆様のご協力のもと「太陽の広場」を実施しています。地域の見守りの方を「フレンド」と呼び、保護者や保護者OB、地域の諸団体の方々に活動を見守っていただいています。今年度はこれまでのフレンドの方々に加え新たな組織での見守り体制をスタートされ、学校行事等に合わせて水曜日以外にも活動していただいている千里第二小学校を見学させていただきました。



当日はあいにくの雨で、室内のみの活動でしたが、活動プログラムとして折紙教室が行われ、季節に合わせたハロウィンの壁飾りを製作し、みんな大喜びでした。見学後も活発な意見交流ができ、有意義な時間となりました。参加された皆様、ありがとうございました。

ちょっとひとやすみ

豆mame知識

地域で心肺蘇生法の研修をするとき、人体モデルや簡易救急救命ツールの「あっぱくん」がなくても硬式テニスボールを心臓に見立てて心臓圧迫の体験をすることができるので一度トライしてみたいかがですか。



笑顔育てる

笑顔で育てる



10月19日(土)、山田第三小学校の体育館で西山田中学校区地域教育協議会と両地区の青少年対策委員会主催の『NYD Smile Festa ～なかくよくゆかいに どこまでも～』が開催されました。

西山田中学校区ではこれまでも「子どもシンポジウム」として講演会や音楽会などが行われていましたが、昨年度から「勉強以外の場所で好きなことに打ち込んでいる子供たちを紹介しよう!」と、エントリー制にし、子供たちが自由に参加できるようになりました。生徒会執行部が司会進行を担い、小・中学生による演奏、歌とダンス、パトント演技、と、盛りだくさんの内容で、出演した子供たちもやりきった感にあふれた満足の笑顔を見せていました。観客の皆さんからは『カッコいい! かわいい! すてき!!!』の声が上がり会場は終始、笑顔と歓声に包まれ、西山田地区が一つにまとまった一日となりました。

2019年10月にすこやかネット研究会から発行された「すこやかネット(地域教育協議会)の活動に関する研究報告書」には、大阪府で2000年度より始まった「総合的教育力活性化事業」における「教育コミュニティづくり」の基盤として設置された「すこやかネット」に焦点を当て、その活動状況を研究した結果が示されています。以下に調査結果の一部(抜粋)をまとめました。

- ◆おおむね学校と地域が良好な関係を築きながら「すこやかネット」の活動が確められていることが分かった。
- ◆課題としては会議等の運営や人材確保などがあるが、地域と学校が協働の理念を共有することが重要であると確認された。
- ◆「すこやかネット」の運営形態は地域によって多様であるが、地域住民や保護者など、より多くの人々が活動にかかわることで「すこやかネット」の活動がより活性化している。
- ◆地域の方々が、様々な形で子供たちを受け止めてくれる「すこやかネット」で紡がれた豊饒なネットワークが基盤となり子供たちの居場所や日々の生活・学習が支えられているとともに子供を介した活動を通じて地域の大人たちにも自然につながりが生まれている

これらも子供たちの笑顔のために学校・家庭・地域の協働により教育コミュニティの充実を図っていただきますようよろしくお願いいたします。

すこやかネット研究会
「すこやかネット(地域教育協議会)の活動に関する研究報告書」より

10月26日(日)、「山田東中学校区地域教育協議会『第15回フェスティバル』」が山田伊射奈岐神社太鼓御神輿保存会のみなさんによる勇壮な和太鼓の演奏とともに開幕しました。このフェスティバルには生徒会をはじめ多くの中学生がかかわっており、企画や準備、当日の進行を地域の大人たちと一緒に進めてきました。小中学生の演奏や踊り、地域の方たちのダンスや空手の演武、山田高校吹奏楽部による演奏など熱気あふれるパフォーマンスで、幼児から高齢者まで多くの観客を魅了しました。



豊津中学校区地域教育協議会では、毎年、関西大学と連携して「大学クラブ体験」を行っています。

この行事は、校区の小中学生が参加し関西大学の学生さんと様々なクラブ活動を体験する催しです。子供たちにとっては、大学生のお兄さんやお姉さんと一緒に昼食をとり、普段触ったこともないような道具を使ったことのない体験ができるよい機会となっています。また、普段行っている練習をより深化して体験できる貴重な機会でもあり、これからも続けていきたい大切な行事です。

今年は1月26日(日)に実施され、有意義で心に残る一日になりました。



この広報紙では学校支援や子育て支援、大人のネットワーク拡大や子供の課題の共有を目的として地域教育協議会[※]の活動や講習会の案内、報告を紹介しています。

※地域教育協議会とは・・・市内全18中学校区内に設置されており、保育園・幼稚園・小・中学校、PTA、自治会、青少年育成に関わる各種団体、地域の有志、子供たちによって構成され、子供たちを見守り育てる活動を行っています。



「子供の貧困を考える」

貧困とはどういうものなのか・・・
私たちに何ができるのか・・・
一緒に考えてみませんか

講師 NPO法人 あっとすくーる

わたり つよし

理事長 渡 剛 氏



プロフィール

1989年熊本県熊本市生まれ。自らも母子家庭で育つ。中学・高校生時代の経済的・精神的に苦しい経験から、苦しい状況に置かれる子どもに寄り添える教師をめざす。
大阪大学在学中に、「社会起業家をめざす若者のためのビジネスプランコンペ edge 2010」に参加。同コンペをきっかけに、多くの支援者と自分のサービスを必要としてくれる人たちに出会い、大学3年生の時に任意団体「@school」を設立。大学卒業と同時に法人格を取得し、「NPO法人あっとすくーる」を設立、理事長に就任。
子どもの貧困対策センター 一般財団法人あすのば の評議員も務める。

日時 令和2年3月5日（木）
午後7時～午後8時30分

場所 夢つながり未来館 4階多目的会議室
対象者 青少年指導員、地域教育協議会関係者
「太陽の広場」フレンド、PTA関係者
青少年健全育成に携わっている方など
申込み 下記問い合わせ先まで、電話、メール、
ファックスでお願いします。

※公共交通機関をご利用いただき、ご来館ください。